

琴浦町公共交通体系再編計画の概要について

企画政策課

第2回琴浦町公共交通体系再編計画検討委員会にて、承認された再編計画の概要について次のとおり報告します。

1 第2回検討委員会

- ・令和2年1月7日開催
- ・委員構成
有識者(鳥取大学、米子高専)、県地域交通課、交通事業者、町担当課
- ・座長 米子高専 加藤教授

2 再編計画の概要(別紙)

(1) 再編時期 令和4年4月～(予定)

(2) 再編内容

現在の定時定路線型の町営バス及びスクールバスについて、時間帯に応じて、次のように運行形態を変更する。

○朝、夕方の時間帯 <通勤・通学の移動を確保>

- ・路線バスとスクールバスを統合し、効率的な運行ルートを編成
- ・これにより、ドライバーと運行車両の効率的な運行を実施

○昼の時間帯 <主に高齢者の買い物、通院の移動を確保>

- ・琴浦海岸線は、定時定路線で運行
- ・琴浦海岸線以外の地区は、予約に応じて運行するデマンド交通とする。

(3) 再編による影響等

- ・スクールバスと町営バスの統合により必要ドライバーと車両を効率的に運用
- ・交通空白地をデマンド運行エリアに取り込むことが可能
- ・赤碕線の路線短縮による広域路線バス補助金の町負担額の縮減が可能
- ・スクールバス専用での運行ができなくなる。
- ・デマンド交通の場合は、事前に運行予約が必要となる。

3 住民登録ドライバーを活用した新たな交通の実証実験

- ・実施主体 中央大学(秋山研究室)、町
安田地区で行ったアンケート調査結果に基づく次年度の計画
- ・実施時期 令和2年10月～12月予定
- ・内 容 対象地区 上中村線沿線エリア(安田地区、成美地区の一部)
運行は、ボランティアドライバーの自己所有車を利用
予約に応じてドア to ドア型の運行

※詳細については、検討中

